

伊勢原市消防運営委員会 会議録

〔事務局〕 消防総務課
〔開催日時〕 令和6年8月21日(水) 午後2時30分から3時50分
〔開催場所〕 伊勢原市役所 2階2C会議室
〔出席者〕
 (委員7名) 萩原会長、代田副会長、秋澤委員、前場委員、藤田委員
 増田委員、吉岡委員
 (職員14名) 瀬尾消防長、武樋参事兼消防署長、山口消防総務課長、
 森屋予防課長、河野警防課長、中野消防管理課担当課長、
 吉川警防課主幹、吉田消防総務課主幹、小泉消防管理課主幹
 野崎警防課警防係長、加藤文太消防士長、他3名
〔公開可否〕 公開
〔傍聴者数〕 0人
《審議の経過》 次のとおり
1 開会
2 議事
3 閉会

《議事録経過》

- 1 開会
 (事務局) 令和6年度第1回消防運営委員会開催を宣言、会長、副会長選出依頼。萩原委員が会長に、代田委員が副会長に選出され、以後萩原会長が議長となり、議事進行を行う。
- 2 議事
 - (1) 消防団第2分団の再編成について
 (議長) 消防団第2分団の再編成についての説明を事務局に求めた。
 (事務局) 資料に基づき、消防団第2分団の再編成について説明。
 (委員) 特になし
 - (2) 消防車両整備事業及び消防団車両整備事業について
 (議長) 消防車両整備事業及び消防団車両整備事業についての説明を事務局に求めた。
 (事務局) 資料に基づき、消防車両整備事業について説明。
 (委員) 特になし
 - (3) 消防団第6分団第1部の整備事業について
 (議長) 消防団第6分団第1部の整備事業についての説明を事務局に求めた。
 (事務局) 資料に基づき、消防団第6分団第1部の整備事業について説明。
 (委員) 6分団は、他に比べ自治会を間借りしたり、環境が良くない状況が続いているので、大田地区第6分団の計画的整備を望む。
 (議長) 現在更地になり、これから立派な待機室が出来ると思う。
 (委員) 第2分団再編成、第6分団第1部施設整備も理解が出来る資料をお願いする。
 - (4) 秦野市・伊勢原市消防共同指令センター進捗状況について
 (議長) 秦野市・伊勢原市消防共同指令センターについての説明を事務局に求めた。
 (事務局) 資料に基づき、秦野市・伊勢原市消防共同指令センター進捗状況について説明。
 (委員) 9億1千8百万円の中には、各救急車両の受信システムも含めてなのか？金額の内訳が良く解らないため、事務局に説明を求める。
 (事務局) 緊急車両の整備については、各車両に消防無線機並びに車両端末装置を配備

し、車両の運用時間を管理する。それらを含め、9億1千8百50万円で、本市の費用は3億6千4百63万7千円、秦野市が5億5千3百86万2千円となる。

(議 長) Live119について、伊勢原市も運用が開始されたのか。

(事務局) 先行運用という形で活用し、共同指令センターで本格運用となる。

(5) その他

(議 長) 議題5、その他について、委員及び事務局に意見を求めた。

(議 長) 前はモニターを使い会議を進めたが、今回は紙資料となっている。その理由を事務局に求めた。

(事務局) 能登半島地震の報告に画像を多様したため使用した。今後も電子での会議は出来る。

(議 長) 庁舎の整備事業について、候補地などについて新たな動きはあったのか。

(事務局) 現在、理事者に対し説明を行い回答待ちとなっている。市街化区域行政センター地区内という希望を出している。

(議 長) こちらが第一候補ということでよろしいか。

(事務局) 市街化調整区域の候補地に関しては、地権者が多数のため、日数と金額がかかることと、本署は築56年で猶予がなく、市有地であれば整備が早いと考えている。

(委 員) 規模はどのくらいを想定しているのか。

(事務局) 庁舎、訓練棟と合わせ、4000㎡以上を想定している。

(委 員) その面積を確保できるのか。

(事務局) 消防の意見だけでなく、公共施設マネジメント課の行政センター地区再編成と一体化した整備となるが、その中で4500㎡で希望を出している。関連各課と調整した上で配置移転となる予定。

(議 長) 行政センター地区であれば、渋滞や道路状況など解消できればよいと考える。

(委 員) 理事者と先に場所を詰めるということで良いか。

(事務局) 移転地あつての計画と考えている。

(委 員) 計画があつての決定では。決定後計画をもう一度見直すのか。

(事務局) 見直しはない。必要な面積を出すため検討委員会作業部会を設け、具体的な必要面積を出している。複合化の検討もしている。

(委 員) 運営委員会はどういう機能をするのか。

(事務局) 調整区域と市街化地域の分別について、理事者説明と平行して行なう。

(委 員) いずれは運営委員会に諮問し、移転候補地として選定するのか。また、理事者が消防の思惑と違う所を出す可能性もあるのではないのか。

(事務局) 可能性はゼロではない。

(委 員) 委員会に諮問して妥当性を求めるのか。

(事務局) こちらとしては、調整区域と市街化区域一つずつプランを出しているので、方針が決定する段階になったら、それぞれ審議いただきたい。

(委 員) 決定後に諮問されても困惑する。

(事務局) 進捗に応じて進めていく。協同病院北側については、地権者交渉があること、造成に一定の時間を要するため時間的に難しいと考えているので、消防としては市街化区域、商業地域という利点を使い、上層階に伸ばせるようなイメージで進めている。

(委 員) 消防団操法の訓練場所については確保できないのか。

(事務局) セブンイレブン裏の駐車場から一連を見ると、このエリア全体で6000㎡を超えており、行政センター地区の再配置や公共施設等総合管理計画の中で、他の建物の建て替えを併せながら精査検討してゆく。

(議 長) 進行を事務局に委譲し、議事進行の協力お礼。

(事務局) 閉会